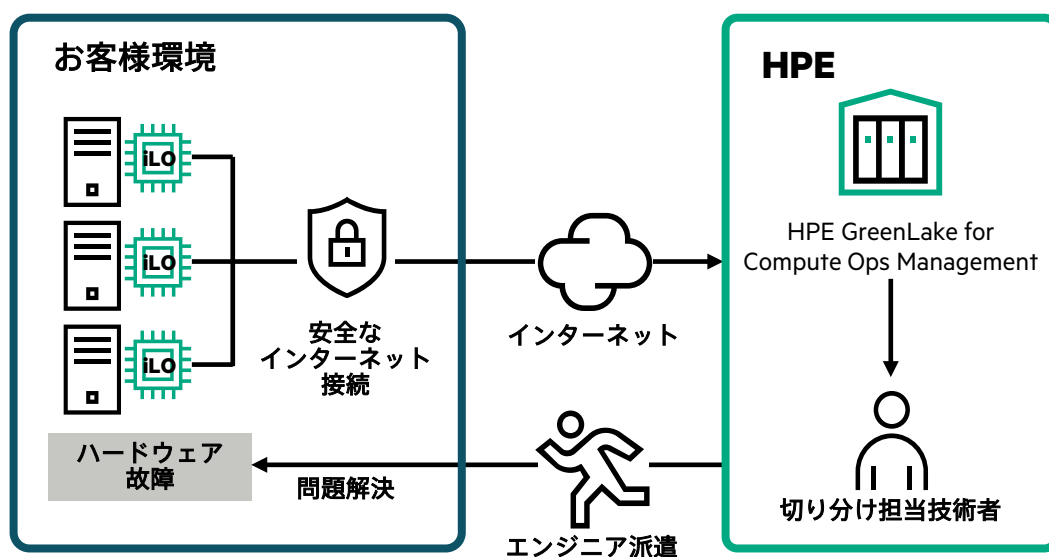


HPEの障害時自動通報サービス

HPE Remote Support Services



HPEリモートサポートでは、HPEがお客様に代わって24時間365日態勢でIT環境をプロアクティブに監視し、問題を迅速に検出・診断し、HPEへ自動通報を行います。サポートケースが自動的に作成されるので、問題解決を迅速化し、予定外の機能停止のリスクを軽減することができます。リモートサポートは、さまざまなHPEサーバー、ストレージ、ネットワークの各製品でご利用いただけます。リモートサポートを利用するには、有効な保証またはサポート契約が必要です。ここでは、HPEがご提供するリモートサポートソリューションをご紹介します。



HPEリモートサポート体制イメージ
(ご利用の自動通報ツールにより詳細は異なります。
図はHPE GreenLake for Compute Ops Managementの例)

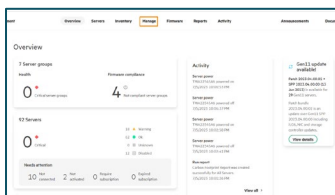
※ 自動通報接続に関する詳細は[こちら](#)



選べる4つの自動通報付きオンラインツール

サーバー向け管理ツール(自動通報機能付き)

HPE GreenLake for Compute Ops Management (COM)



エッジからデータセンターまであらゆる場所にあるオンプレミスのサーバーをas a serviceで一元管理

詳しくはこちら



統合型ITインフラ管理ソフトウェア

HPE OneView Remote Support



IT運用を自動化する統合型ITインフラ管理ソフトウェア
HPE OneView搭載の通報機能

詳しくはこちら



ストレージ向け管理ツール(自動通報機能付き)

HPE InfoSight



ストレージの管理とサポートの方法が変わることで、問題や無駄な時間が削減されます。

詳しくはこちら

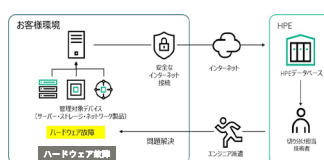


インフラ環境全体向け自動通報サービス

無償!!

HPE Insight Remote Support (IRS)

追加投資なく、HPE製品の自動通報をご利用いただけます。



詳しくはこちら



すべてのケースを管理出来る無償のサポート専用ポータル

HPE サポートセンター



ITの保守・管理はすべてここから。
サポート専用ポータルの活用で新たなデジタルエクスペリエンスを。

トラブルコールからハードウェア機器構成、保守契約状況、ファームウェアなど、保守・管理に必要な情報をリモートからでも一元管理出来ます。

ご利用はこちらから

<https://support.hpe.com>



重要!!

HPE標準保証の場合、お客様からの修理のご依頼は電話での受付を行っておりません。
いざという時のために、HPE サポートセンターを必ず事前にご登録いただくことを強くお勧めいたします。

保守窓口ではリモートサポートソリューションに関わるマニュアルおよびツールのダウンロードサイトのご案内を実施いたします。
お問い合わせは各契約窓口へご連絡ください。連絡先不明の場合はWebサイト、チャットサポートからお問い合わせをお願いします。

https://support.hpe.com/hpesc/public/docDisplay?docId=emr_na-c04770344

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。記載事項は個別に明記された場合を除き2024年11月現在のものです。本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

©Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP

日本ヒューレット・パッカード合同会社

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

